

アートでつなぐ まちのにぎわい創出について

令和6年12月市長定例記者会見 資料 1

本市では、アート等を通じた「まちなかのにぎわい創出」に向けた取り組みを行っています。

■ 末広町一丁目地区市街地再開発事業 A 街区アート展示 (まちなみ企画課)

末広町一丁目地区市街地再開発組合により、工事仮囲いに障がい者アートを設置
(8月記者会見で発表済)

□ 展示期間

9月20日～令和7年9月(予定)

□ 作品提供

元気のでるアート実行委員会、
株式会社 naNka



■ POARTでつなぐ♪アートフェンスプロジェクト (企画課・文化振興課)

大分市アーティストバンク専用ウェブサイト「POART」登録者である、大分県立芸術緑丘高等学校および大分県立鶴崎工業高等学校の生徒が制作したアートを、末広町一丁目地区市街地再開発事業の工事フェンスに掲示します。

多くの方にご覧になっていただくことで、未来へはばたく若手アーティストの発表の場の提供や、まちのにぎわい創出につなげます。

□ 展示期間 11月29日～令和7年9月(予定)

□ 展示場所 大分駅北側の府内中央口広場に隣接する、末広町一丁目地区市街地再開発事業区域B街区(北側)の工事仮囲いフェンス

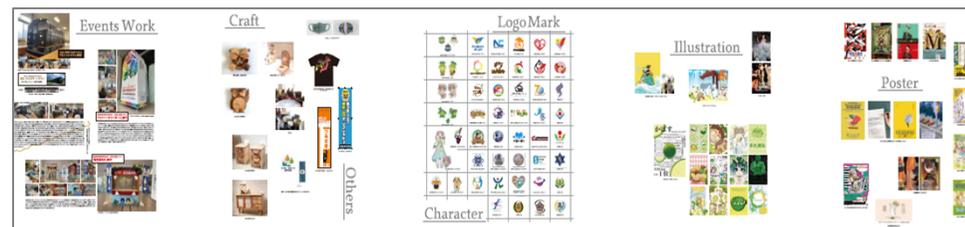
□ 展示範囲 延長30メートル 高さ3メートル

□ 展示作品

大分県立芸術緑丘高等学校 作品20点



大分県立鶴崎工業高等学校 作品96点



■大分駅前地下道アート (企画課)

アートのかで「ひと」と「ひと」、「ひと」と「まち」をつなぐことをテーマとした地域貢献活動を行っているJTの声掛けで、大分県立芸術文化短期大学と一緒に、大分駅前の地下道にアートを展示します。

文化・芸術の持つ創造性を地域活性化と産業振興に活かすとともに、アートの力を利用して地域の魅力づくりや市民の地域を誇る気持ちの醸成、創造的な人材の育成や地域経済の活性化を図ることを目的に実施します。

□展示期間 12月18日～令和8年3月(予定)

□展示場所 大分駅前地下道 東西をつなぐ通路

□アートタイトル 「ルバウス エット アテル」

□アートテーマ 「南蛮文化発祥の地、大分から
新たなウェルビーイングを創造する」

□アート製作者 大分県立芸術文化短期大学グラフィックアートコース 学生ほか

《アートイメージ》



《アート設置イメージ》



※同様のアートを中央通りに設置する3箇所の喫煙所のパーテーションへも展開予定

■中央通り名前入り木質ブロック (道路建設課)

設置開始：12月19日(木) 午前8時30分～

場所：トヨタカローラ大分 祝祭の広場南側の 大分駅前地下道出入口付近

※取材を希望する場合は、本日12月18日(水) 午後5時までに道路建設課
担当者(内線1732,1733)に連絡してください。

